

## 2022年度 とやま地域学

授業科目名	とやま地域学(「大学コンソーシアム富山」加盟大学共同授業科目)				
コーディネーター	富山国際大学現代社会学部 教授 助重 雄久				
授業の概要	2015年の北陸新幹線開業以来、富山県は多くのメディアに取り上げられ、国内外から注目されています。一方、少子高齢化が一段と進んで地域活力の低下が懸念されており、2018年から県の新総合計画による対策がスタートしました。皆さんにも新時代に対応したライフスタイルの確立が求められています。今年度の「とやま地域学」は、「デジタル社会のなかの富山」「富山の自然を活かす」「富山のものづくり、地域づくり」「富山の歴史を振り返る」の4つのテーマを設定し、それぞれの視点から富山の魅力を発見するとともに、活力ある富山の地域づくりについて考えます。				
キーワード	デジタル社会	富山の自然	富山の産業・生活	富山の地域づくり	富山の歴史
到達目標	目標1: 富山の歴史文化や産業・生活などの現状を学び、その特色を理解することができる。 目標2: 富山、とくに立山黒部の自然について学び、それらと生活や産業との関係を理解することができる。 目標3: 各分野の専門家の講義やフィールドワークを通して、富山の今後の地域づくりについて考えることができる。				
時間割(第2～15回)	1時限目: 9:00～10:30 2時限目: 10:40～12:10 3時限目: 13:00～14:30 4時限目: 14:40～16:10				
開講場所	富山県民会館4階401号室 ※富山国際大学のキャンパスでは開講しません。				

### 授業計画

回	月日・曜日	時限	授業内容・講師
第1回	8月29日(月)	1限	9:00～9:20 受付(出席確認・資料配布・手指消毒) 9:20～9:50 学長挨拶 富山国際大学 学長 高木 利久 9:50～10:20 授業ガイダンス・日程等に関する説明 コーディネーター 助重 雄久
第2回		2限	知事と語ろう 富山の未来 富山県知事 新田 八朗 氏
第3回		3限	AI、デジタル化社会から見る富山 富山国際大学現代社会学部 教授 新森 昭宏
第4回		4限	データから見る富山の生活と産業 富山国際大学現代社会学部 准教授 大谷 友男
第5回	8月30日(火)	1限	富山の暮らしと豊かな水 富山国際大学 名誉教授 尾畑 納子 氏
第6回		2限	立山黒部の自然とその多様性 富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長 飯田 肇 氏
第7回		3限	北陸新幹線敦賀開業や黒部ルートの開業に向けた観光振興の取り組み 富山県地方創生局観光振興室
第8回	8月31日(水)	1限	伝統と進化にこだわる醤油づくり 畑醸造(株) 専務 畑 彰 氏
第9回		2限	次世代エネルギーとしてのゼンマイの可能性 東洋ゼンマイ(株) 代表取締役社長 長谷川 光一 氏
第10回		3限	朝日町の良さを活かした移住・定住促進 特定非営利活動法人コクリエ 代表理事 善田 洋一郎 氏
第11回		4限	町家のリノベーションと地域活性化 グリーンノートレーベル(株) 代表取締役 明石 博之 氏
第12回	9月1日(木)	1限	富山市街地の歴史をたどる(レクチャー)
第13回		2限	富山市街地の歴史をたどる(フィールドワーク) 富山市郷土博物館 館長 坂森 幹浩 氏
第14回		3限	富山市街地の歴史をたどる(グループ発表)
第15回		4限	まとめ コーディネーター 助重 雄久

評価方法	受講状況や積極性(20%)、毎時限の課題(80%)をもって総合的に評価します。試験は実施しません。 ※各大学・高専の評価基準が異なるため、100点満点で採点した実点を各大学・高専に通知します。
------	---

備考	・オムニバス形式で毎時限講師が異なるため、原則として各講師の授業の最後に質問時間を設けます。その他、休憩時間などを利用して質問などに応じます。ただし、授業を対話形式で行い、授業中に質疑応答の時間を設ける場合もあります。 ・開講学期、配当学年は各大学・高専の「学生便覧」等に掲載されている開講科目表を確認して下さい。
----	--